

【実践研究】「定着系」の活動から「発信系」の活動へ、  
どのように行い、つなげていくか

Part 2 ワークショップ

「Interaction」と「Task」で文法を引き出す

全体解説

文法を引き出し、談話的気づきを高めるための  
やり取りやタスクの工夫

長沼 君主

(東海大学)

# 明示的な引き出しと暗示的な引き出し

## 【ワークショップまとめ】

### ☑ Interactionの中で文法を引き出す (Small Talk: トピックベース)

- ・教師がモデルを示して(説明せずに)気づきを促す
- ・質問のやり取りの中で誘導して自然な発話を促す
- ・途中まで発話して、続きの発話を生徒に促す
- ・生徒の発話をリキャスト(言い直して)気づかせる

明示的な  
引き出し



### ☑ Taskの中で文法を引き出す (Role Play: 機能ベース)

- ・文法の機能から使用する場面・課題を設定し、タスクを与える
- ・文法への気づきを高めるためのモデル等を示し、もう一度機会を与える

暗示的な  
引き出し

→ 明示的な説明を後ですることによって系統的な学習につなげる

→ 「使用 > 学習」とすることで、文法への動機づけを高める

→ 文法の前後の談話展開への気づきを促す(⇔発話・応答)

→ 談話の中で文法を組み合わせて使う(初級→初中級→中級)

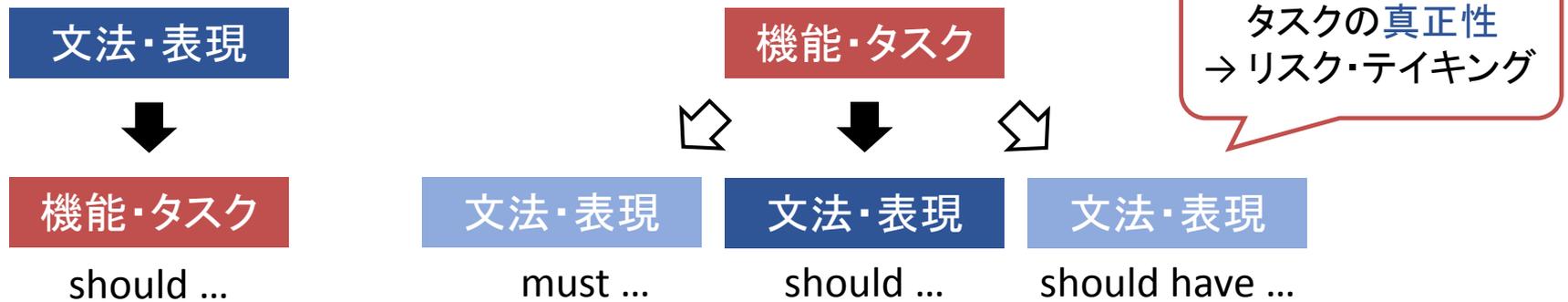
# 文系先行型かタスク先行型か

日本語教育での事例（『プロフィエンシーを育てる』凡人社、p.134）

友だちのAさんが、アルバイトをしている時に、**やけど**をしてしまいました。  
**アドバイス**をしてください。

「～したほうがいいです／しないほうがいいです」

・・・「すぐ帰ったほうがいい／冷たい水で冷やしたほうがいい／薬をぬったほうがいい」  
「手を使わないほうがいい／お風呂にはいらないほうがいい」



「形式」と「機能」の結びつき (form-function mapping) は？

# 場面シラバスにおけるタスクの連続性

日本語教育での事例（『プロフィエンスを育てる』凡人社、p.135）

場面：「パーティ」（トピック・場面シラバスの初級教科書例）

「待ち合わせ」⇒「パーティーの準備」⇒「楽しいパーティ」  
（～います／あります）（～てください）（～ています／～ましょうか）



やけどのロールプレイ場面にあてはめると？

場面：「コンビニでのバイト」

「指示を与える」⇒「（やけどへの）アドバイス」⇒「心配する／報告する」



ホームステイのロールプレイ場面にあてはめると？

場面：「ホームステイの依頼」

「話題を振る／興味を示す」⇒「依頼／断り」⇒「尋ねる／再度頼む」

社会的関係性への配慮や前後の場面的つながりの影響は？

# タスクの連続性と技能統合・展開

## 場面① サッカーの試合への誘い「行きたいんですが…」 対話

A: 試合が日曜日なら大丈夫なんです。／山田さんが行くなら私も行きます。／私は遠慮します。サッカーはわからないから。

B: テレビで面白い試合になるって言っていましたよ。／山田さんも行くって言っていましたよ。／一度、試合を見たら、ファンになりますよ。

## 場面② 電話での断り「行けなくなりました…」 電話

A: あのう、じつは明日の試合、行けなくなりました。

B: え、さんねんだなあ。どうしたんですか？

A: みません。じつは中国から知り合いが日本に来るんです。

B: そうなんですか。だいじょうぶですよ。気にしないで。

## 場面③ おわびのメール「なければなりません」 メール

A: こんにちは。先日はサッカーの試合、急にキャンセルしてすみませんでした。土曜日は、空港に父の知り合いを迎えにいかなくてはなりませんでした。じつは迎えに行く日をまちがえていたんです。ごめんなさい。…

連続したタスクの中での技能統合と技能に合わせた談話展開？

# 人間関係（ラポール）と機能・タスクの段階性

日本語教育での事例（『プロフィエンスを育てる』凡人社、p.135）

「断り」のロールプレイのレベル

- ・断りの表現が使えるようになる
- ・断りにくいものも相手に失礼にならないように断ることができる
- ・相手の好意を、相手を傷つけずに断ることができる



「依頼」: 車を貸してほしい（『異文化理解の語用論』研究社、p.24）

Do you mind if I ask you a big favor?  
I know you don't like lending your car,  
but I was wondering if I could possibly borrow it  
just for an hour or so on Tuesday afternoon,  
If you are not using it then.  
I need to take care of my mother to the hospital  
and it's difficult getting there by bus.

準備

配慮

依頼

条件

理由



相手の負担を  
考慮した  
ラポールへの  
配慮(方略)?

機能の前後の「談話展開」と「言い回し」(間接⇔直接／格上げ⇔下げ)

# 機能・タスクの談話展開パターン

招待の辞退

明示的辞退: I can't make it.

感謝: Thanks for the invitation.

説明(弁解): I'm busy.

遺憾: I'm sorry.

積極的感情: It sounds like fun.

願望: I wish I could make it.

仮定(条件): If you had told me earlier, I could have gone.

代案: How about Sunday?

繰り返し: Dinner on Saturday. Well, ...

情報要求: Who'll be there?

「仮定法」の機能  
→コミュニケーション上の価値

(『異文化理解の語用論』研究社、p.26)

談話展開における機能の選択と順序性？

# Can-Do尺度と機能・タスクの段階性

## 「社会言語的適切さ」Can-Do尺度

CEFR Illustrative Scales: Sociolinguistic Appropriateness

**B1**

- Can perform and respond to a wide range of language functions, using their most common exponents in a neutral register.
- Is **aware** of the **salient politeness** conversations and **act appropriately**.
- Is aware of, and looks out for signs of, the most significant differences between the customs, usages, attitudes, values and beliefs prevalent in the community concerned and those of his or her own.

**A2**

- Can perform and respond to basic language functions, such as informal exchange and requests and express opinions and attitudes in a simple way.
- Can socialize **simply but effectively** using the simplest common expressions and following basic routines.
- Can handle very short social exchanges, using everyday polite forms of greetings and address.
- Can **make and respond to invitations, apologies**, etc.

**A1**

- Can establish basic social contact by using the simplest everyday polite forms of **greetings and farewells; saying please, thank you, sorry**, etc.

【Spoken Interaction】 **Conversation, Informal/Formal Discussion, Goal-oriented Co-operation, Obtaining Goods and Services, Information Exchange, etc.**